

# 令和5年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	8	学校名	大和中央高等学校
----	---	-----	----------

## 1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	通信制課程の魅力発信及び地域貢献プロジェクト
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	学校設定科目「生活文化の伝承A」「生活文化の伝承B」「奈良TIME」において実習形式で授業を行った。 生徒が発見できる地域の魅力に目を向け、探究を重ね、発信する力の育成を目的とした。
連携・協働相手	順慶顕彰会、順慶まつり実行委員会
地域と共有している目標・課題等	地域創生・地域課題解決の視点の育成、通信制課程の魅力発信、「順慶まつり」の来場者増加と活性化、学校と近隣住民との連携機会の創出。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>学校設定科目「生活文化の伝承B」「奈良TIME」では、「順慶まつり」の歴史、地域との関わりについて順慶顕彰会の方から講演いただくとともに、段ボール甲冑等の製作の指導を受けた。4年ぶりに開催された時代行列には、授業で作った陣笠を身につけ、多くの生徒が参加した。また、学校設定科目「生活文化の伝承A」では、「紐」の構成やしきみ、歴史について学習した後、「紐」の結び方について水引などを使用して学習した。生徒会は「順慶まつり」においてゴミステーションと模擬店の運営を行い、地域の方々と交流を図った。</p> <p>順慶まつりに関わる取組の成果を生徒交流会で展示発表し、順慶顕彰会、順慶まつり実行委員会の方に鑑賞していただいた。</p>	

## 2. 事業の成果と課題

<p>地域の歴史・文化を学ぶだけでなく、地域に対する生徒の興味・関心を高めることができた。また、ゴミステーションと模擬店の運営をすることで、地域の方との交流を図ることができた。さらに、学習内容をポスターにまとめ、生徒交流会で展示し、他の生徒たちに披露することで「順慶まつり」に対する興味、関心を高めることができた。</p> <p>順慶まつりが9月第2日曜日開催のため、熱中症対策など、生徒の体調管理が年々難しくなっている。さらに、令和8年度末に通信制が閉課程となり、生徒数も少なくなることから、地域からの要請に応えられる体制を維持できるかが今後の課題である。</p> <p>【時代行列に参加した生徒の感想】</p> <p>僕が汗を流しながら休憩していると、地域の方が「それだけ汗を流しているということは、それだけ頑張っているということだよ」と声をかけてくださったのがとても嬉しかったです。</p>
--

